

## 環境デザインにおける提案型研究

デザイン開発室

製品開発時における「デザイン」の重要性はすでに言うまでもないことですが、最近では身の回りの製品以外に、環境デザインが中でも注目を集めています。

デザイン開発室では、県内企業の製品開発時の参考となるべく研究を行っていますが、近年「人に優しい素材」として見直されてきている木材を用いた歩道橋を例にとり、提案型の研究を行いました。

歩道橋のような、規模の大きい製品のデザイン開発には、CG（コンピュータ・グラフィックス）を用いることで、画面上に自由にバリエーションが作れ、また客観的に検討することができ非常に有効です。（写真1～4）



写真1



写真2



写真3



写真4

さらにCGが持つ大きな特徴としてアニメーションにより色々なシミュレーションが可能です。今回は道路を走る自動車から歩道橋を見た場合と、人が歩道橋を渡る場合の2種類のアニメーションを作成し検討を行いました。

現在は、この歩道橋の実現に向けての強度計算等を行っています。